

ボリビア図書館情報 -- ボリビア研究者のための主要図書館案内 (特集 続・地域関連コレクション -- 中東・アフリカ・ラテンアメリカ)

著者	岡田 勇
権利	Copyrights 日本貿易振興機構 (ジェトロ) アジア経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	アジ研ワールド・トレンド
巻	186
ページ	27-28
発行年	2011-03
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00004291



ボリビア図書館情報

―ボリビア研究者のための主要図書館案内

岡田 勇

ラテン
アメリカ

一・ボリビアの図書館概観

ボリビアはこれまで人類学・考古学・歴史学的研究が主であったが、近年は政治学・社会学・開発経済学においても盛んに研究されるようになった。二〇〇六年に成立したモラレス政権は学会の関心を広く集め、若手研究者のなかでもボリビアを訪れる人が次第に増えてきている。

とあるボリビア人の政治学者は「ボリビアには優れた図書館は存在しない、時間を節約するならばアメリカのテキサス大学やワシントン等に行くべきだ」と筆者に語った。この指摘はある程度は正しい。ボリビアの国立大学図書館の蔵書は、時期的にもテーマ的にも偏っており（左派系の啓蒙書が多く、最近刊行された図書は完備されていない）、またボリビアを扱った優れた外国語（英語等）専

門書を見つけるのは困難である。しかし、ボリビア研究を志す研究者にとって、このボリビア人研究者の指摘は誤解を招くものである。現地研究者による優れた研究書・論文は各地に点在する研究機関から出版されており、広く商業的に流通していないとはいえ、それらの図書館に足を運ぶことで大きな成果を得ることがある。

ボリビア国立科学院が発行する図書館目録によれば、ボリビアには三六二の図書館が存在する（二〇〇三年版）。そのうち約四〇%（二四五館）が首都ラパスに所在しており、ほとんどの学術情報はラパスで手に入る。他都市では、一九世紀初頭に建てられたスクレの国立図書資料館が国内最大級の図書館であり、貴重な歴史文書が保管されている。またコチャバンバのボリビア資料・情報センター

（CEDIB）、経済社会情勢研究センター（CERES）、サンタクルスの社会調査・法研究センター（CEJIS）等が、それぞれ所属研究者による雑誌・書籍を扱っている点で訪れる価値があ

る。上記以外にも、研究テーマによつてはNGOオフィスや政府機関等に併設された専門的な図書館を訪れることで、必要とする情報を入手できることがある。

二・CIPCA図書館

ボリビア政治・経済・人類学等を研究するならば、ラパスで一度訪れる価値があるのが、ハビエル・アルボ基金図書館である。同図書館の設立には、ボリビアの先住民研究の中心を担ってきたハビエル・アルボ（Xavier Albo）が関わっており、以前はCIPCA（農民



研究促進センター)というNGOの図書館として知られていた。CIPCAの事務所はラパスに限らずコチャバンバ、サンタクルス、ペニ、パンド、および隣国ペルーにも存在する農村開発支援を主たる目的とするNGOである。

この図書館は約四万冊の蔵書、二〇〇〇種の定期刊行物を保有しており、主な蔵書カテゴリーとして、ボリビアの社会・経済・文化に関する書籍、ラテンアメリカ地域を対象とした社会科学、文化人類学、経済学、教育学、歴史学、ジェンダー研究、言語学等の学術専門書がある。アルボを始めとする現地の優秀な研究者による興味深い

研究書を定期的に発刊している。訪問者の約四割が海外の研究者であり、北欧からの研究者が多い。同NGOが刊行する書籍の購入、コピーが可能である。コピーは有料であり、ページを指定してコピーしてもらうため、分量が多い場合は翌日になることもある(ボリビアでは人件費が安いために、一般的な方法)。

III. CEBEM

ボリビアにはNGOベースの研究機関が多く存在し、国立・私立

大学の優れた研究者が活躍している。CEBEM(ボリビア多領域研究センター)は国内外で定評のある社会科学研究者が多く所属する、そのような研究機関のひとつである。同センターのウェブページ上では、蔵書をオンライン検索することが可能であり、多くの書籍は直接ダウンロードできる。これは同センターに関わりのある著者が厚意で書籍データを提供していることによる(同センター所長談)。また、同センターでは明年初以降、上記CIPCA図書館等と合同で、集約的な資料センターを設立する予定である。

四. 経済財務省図書館

各種政府機関は、各専門分野に特化した図書館を有しており、研究内容に応じて必要な情報を集めることができる。例として、二〇〇六年に新設された経済財務省図書館を紹介する。同図書館は経済財務省の管轄下にあるが、広く一般に公開されている。ボリビア経済に特化した蔵書を有しており、定期刊行物一九六〇〜二〇〇七年の経済財務省の貴重文書(行政文書、財務報告書、借款、海外からの財政援助協定等)、および一八

八七年以降の国家予算資料が所蔵されている。

五. 連絡先

● 国立図書館資料館 (Archivo y Biblioteca Nacional de Bolivia)

住所: Dalence no.4, Sucre
電話: +591(4)645-2246
E-mail: abnb@entelnet.bo

● CEDIB

住所: Calle Calama no.255, Cochabamba

電話: +591(4)425-2401
E-mail: <http://www.cedib.org>

● CERES

住所: Av. Roma #500 Zona Frutillar, Cochabamba

電話: +591(4)448-1279
E-mail: info@ceresbolivia.org
ウェブサイト: <http://ceresbolivia.org>

● CEJIS

住所: Calle Alfredo Jordán 79, Santa Cruz

電話: +591(3)353-2714
E-mail: Itamburini@cejis.org
ウェブサイト: <http://www.cejis.org>

● ハビエル・アルボ基金図書館 (Universidad de La Cordillera)

住所: Calle Chaco no.1161,

La Paz

電話: +591(2)241-6058
E-mail: biblioteca@cipca.org.bo

● CEBEM

住所: Av. Ecuador No. 2330 P.2, La Paz

電話: +591(2)241-5324
E-mail: cebem@cebem.com
ウェブサイト: <http://www.cebem.org>

● 経済財務省図書館 (Memoria Institucional y Biblioteca Especializada Económica Financiera)

住所: Av. Mariscal Santa Cruz No.1375, entre C. Loayza y C. Colón, La Paz

電話: +591(2)220-3434
E-mail: biblioteca@economiyfinanzas.gob.bo
ウェブサイト: <http://www.economiyfinanzas.gob.bo>

ウェブサイト: <http://www.economiyfinanzas.gob.bo>

ウェブサイト: <http://www.economiyfinanzas.gob.bo>

ウェブサイト: <http://www.economiyfinanzas.gob.bo>

(おかだ いちむ) 在ボリビア日本大使館専門調査員

*本稿は全て筆者個人の見解であり、外務省並びに在ボリビア日本大使館とは一切関係ありません。